

ご挨拶



国立大学法人 山梨大学長
中村 和彦

山梨大学教育学部附属学校園一幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校一は、教育学部に隣接した恵まれた立地を活かし、大学と連携しながら、子どもが学びの主体となる教育をめざし研究に取り組み、幼児教育、初等教育、中等教育、特別支援教育を推進しています。また、教員養成のため教育実習生の受入れ・指導を行い、地域のモデル校として県内の学校での研修・研究協力などの貢献をしています。

その歴史は古く、創立が最も早い附属小学校は150周年を迎え、附属中学校は令和9年に80周年を迎えます。伝統とともに大切にしていることは、子どもがまんなかにいる教育です。子どもが安全に心地よく学ぶためには、設備の補修や環境整備が必要ですが、そのための資金が十分ではありません。このため、卒業生・保護者・社会の皆様からのご支援をお願いしたいと考え「山梨大学教育学域教育研究基金・附属学校園寄附事業」を開設いたしました。

お寄せいただいたご支援は附属小学校・中学校のグラウンド整備のほか、附属4校園の教育環境の整備にも活用させていただきます。皆様におかれましては、本趣意をご理解いただき、ぜひともお力添えを賜りたく、伏してお願い申し上げます。

あなたのご支援が未来をつなぐ力に

附属小中学校グラウンド整備

子どもたちが安全かつ快適な環境で運動や体育活動を楽しむことができるようになります。

このほか、学びの環境をより充実させるための活動に活用させていただきます。



寄附事業の趣旨

附属学校園では、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い学びに向かう自主性や豊かな心を育むため、教職員、PTA役員、保護者が力を合わせ、大学教員も協働し、日々の研究や教育活動に真摯に取り組んでいます。

その成果は、附属学校園の授業や活動はもちろんのこと、公開研究会や研修を通して地域の学校に還元されています。PTA活動も盛んで、学校教育を優しく支えています。これまで4つの学校園では多くの卒業生を送り出し、卒業生が活躍している姿を誇らしく、嬉しく見守ってきました。

このように活発な教育活動を行っている附属学校園ですが、新しい時代を切り開いていく教育を行っていくには、教育環境の更新や改修が必要です。とりわけ、附属小学校・中学校のグラウンドは、水はけの悪さや石ころの露出など老朽化が目

立ってきました。雨の降った後には水たまりができ、体育の授業や運動会、部活動などですぐに使用できない状況です。長期的に安全に使い続けるために、グラウンドの改修工事が必要です。

これまでも附属学校園では後援会のご芳志により環境整備が行われてきましたが、グラウンド整備は多額の費用がかかるため、後援会の枠組みを超えて、別途、卒業生・保護者・社会の皆様からご支援をお願いすることとし、「山梨大学教育学域教育研究基金・附属学校園寄附事業」を開始することといたしました。お寄せいただいたご支援は、小学校・中学校のグラウンドの整備のほか、附属4校園の環境整備に活用させていただきます。

本事業の主旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

国立大学法人山梨大学長	中村 和彦
附属小学校同窓会長	高野 孫左工門
附属中学校同窓会長	豊前 貴子
若梧会会長	保坂 まゆみ
教育学域長	長谷川 千秋
附属小学校長	神山 久美
附属中学校長	早川 健
附属特別支援学校長	田中 武夫
附属幼稚園長	磯部 美和

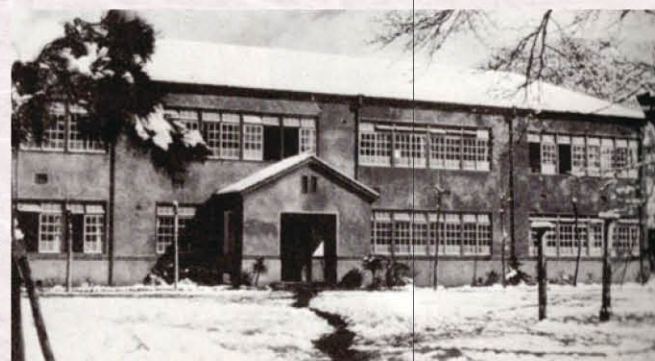
あおざり後援会理事長	依田 訓彦
わかざり後援会理事長	秋山 忠也
附属特別支援学校後援会長	多賀 千絵
附属幼稚園後援会長	山根 千恵
附属小学校PTA会長	輿石 義章
附属中学校PTA会長	重岡 志帆
附属特別支援学校PTA会長	川崎 梨花
附属幼稚園PTA会長	伊藤 日和子



明治のころの附属小学校舎
(明治9年)



大正のころの附属小学校舎
(大正5年)



昭和のころの附属小学校舎
(昭和14年)



北新町移転後の附属小中学校舎全景
(昭和42年)



附属小中学校舎(鉄筋)全景
(昭和48年)



寄附目標額

1億円

募集期間

令和7年11月～令和8年10月

お申し込み方法

■ 同封の専用振込用紙から

専用振込用紙に必要な事項をご記入の上、ゆうちょ銀行にてお手続き願います。振込手数料は大学が負担いたします。

■ インターネットから

- ① Webフォームに必要な情報を入力
- ② お申し込み内容の確認
※クレジットカードの場合は、カード番号の入力と確認もお願いいたします。
- ③ お申し込み完了
※コンビニ・Pay-easy・ネットバンク、銀行振込みの場合は、お支払いをお願いいたします。
- ④ 領収書の送付

■ 領収書の発行

寄附の入金確認後、領収書・お礼状をお送りいたします。領収書の日付は、寄附金が決済代行会社から大学に入金された日付になります。本学への入金は1～2か月程度を要し、領収書の発行は本学による入金確認から1～2か月程度を要します。このため、11～12月のご寄附の場合、領収書の発行日付が翌年になり、寄附金控除も翌年の対象となりますことをご承知おください。

■ 税制上の優遇措置

ご寄附は、個人・法人問わず所得控除が、また条例で指定されている自治体では住民税控除が受けられます。

申し込み、および寄附の詳細はこちらから



▶ 山梨大学Webサイト

教育学域教育研究基金・附属学校園寄附事業のご案内
https://www.edu.yamanashi.ac.jp/ancillary_facilities/7196/

ご寄附に対する謝意

ご寄附をいただいたご芳名は、ご了承を得て公表いたします。
5万円以上寄附をしていただいた方へ記念品贈呈を予定しています。

お問い合わせ

山梨大学教育学域支援課

☎055-220-8102 ✉fuzoku4-as@yamanashi.ac.jp



寄附趣意書

山梨大学教育学部附属学校園へのご寄附のお願い

本寄附事業へのご芳志は、法人・個人ともに税の優遇措置の対象になります。